

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																										
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15							
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】今後ホームページ等で環境の取り組みに関する情報を開示する。												12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・伐採木について再生可能エネルギー(バイオマス燃料)への転換を進める。							7.2						13									
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ゴルフ場内の散水に関して、沢水、雨水の利用を更に促進する。													12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明示しており、従業員教育により周知徹底を図っている。																			16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明示しており、従業員教育により周知徹底を図っている。																				16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許・商標等知的財産権の取得・管理している。 【予定】製品開発における特許侵害調査を実施する。																						
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則に明示しており、従業員教育により周知徹底を図っている。																					16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物の取り扱いの無いことを随時確認している。																					16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。					5				8			10		12	13	14	15	16	17			
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・地域ナンバー1戦略会議(月1回)を行いサービスの安全性を確保するための仕組み向上に努めている。				3.9									12.4									
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・地域ナンバー1戦略会議(月1回)を行いサービス向上に努めている。																						
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・既存のプラスチック製グリーンフォークを順次自社製品(金属製)に切り替えている。							6							12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・レストラン食材のフードロス更なる削減していく。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ゴルフ場関連事業を通して、地域住民に愛され、環境保全に対応する企業活動に取り組んでいる。				4							9		11	12		14	15	17		
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】チャリティゴルフコンペの開催により、社会貢献活動を積極的に推進する。				4									11			14	15	17		
34	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	・レストラン食材（野菜、卵、果物等）の地産地消を更に進める。										8	9		11	12	13					
35	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・年度ごとの経営計画に基づき数値目標を定め、幹部社員に周知徹底、共有を図っている。											8	9							17	
36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・就業規則に明示しており、従業員教育により周知徹底を図っている。報告・連絡・相談を徹底することにより法令を遵守する体制・仕組みを構築している。																			16	
37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・常勤役員会にて企業活動が社会・環境に及ぼす影響等について常に情報を共有し、問題解決を図る体制を整備している。																			16	
38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社のステークホルダーへの影響を把握、具体的な対応を協議している。																			16	17
39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・地域ハザードマップ等を基にリスクを洗い出し、リスクマネジメントに着手している。																			16	
40	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】今後CSRに関する方針等を検討する。																			16	
41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCPを作成しており、災害等発生時等の対応を明確にしている。今後事業継続についての計画を検討する。												9		11			13	13.1		16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・役員会、取締役会において長期的な事業承継に係る考え方、方針等を検討している。											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）